

進路通信（職業体験講演会特別号）

上野高等学校進路指導部 2015/11/4

将来の仕事について考える

社会で求められる人材とは！

10月26日（月）に1年生対象に職業体験講演会が行われました。講師のハローワーク伊賀の就職促進指導官の佐藤雅恵さんに「上野高校の生徒に向けてメッセージを」とお願いしたところ、快く引き受けてくださいました。仕事の面白さややりがい、社会で求められる人材、高校時代にやっておくことについてお聞きしました。

現在の職業でやりがいを感じている点・苦労している点：

日々の生活の直結する「仕事（職業）」について、仕事を探している方の立場になって一緒に考え、またはこれまでの経験に基づきアドバイスをしたり、時にはこのままでは駄目ですよとはっきり言うこともあります。

その結果、希望する仕事に就けたことを報告いただけるのが一番の喜びであり、この仕事のやりがいであると感じます。

ただ就職するだけでなく、その仕事に長く勤めていただけてこそ、本当の私が職業としている「職業指導・紹介」だと考えています。

ですので、その思いが通じず就職する（仕事をする）ということ簡単に思っている方や就職しても簡単に辞めてしまう方には、次はどうアドバイスをすべきかが苦労しているところです。

企業や官公庁が求める人材：

民間・官公庁に限らず「コミュニケーション能力」「仕事に対する熱意」がある方が今後の成長の源となる潜在能力があるかどうかとして重要視されています。

具体的に「指示されたことだけでなく、自ら考え行動することのできる人材」「リーダーシップを持ち、周りの方を引っ張っていける人材」「部下の指導や後継者の育成ができる人材」「職場でチームワークを尊重することのできる人材」を挙げる企業が多い。

そのことからもちろん知識や学力も必要ですが、それ以上に人間性を重視しています。

高校生のときにやっておくべきこと：

高校生（学生）である以上、勉学に励むことは当然ですが、社会人となる上で必要なこととして

- ・コミュニケーション能力を高める
 - 挨拶、聞く力（ほかの人のことを聞いて理解する）
- ・忍耐力・持続性を養う
 - やむを得ない理由もなく欠席・早退・遅刻をしない
 - 部活や今取り組んでいることを最後まで継続する
- ・自分を理解して長所を伸ばし、欠点を克服することを努力する
 - 自分の特性を知って、目標や目的を持って努力する

日頃から取り組めることもあれば、簡単ではないこともあります。まだ若いこれからの高校生のみなさんならきっとできるはず。

*ご協力いただきました佐藤雅恵さんにはこの場をお借りして感謝の意をお伝えしたいと思います。ありがとうございました。